

# グラウンド改修が終了しました！ 2022.12.15

おかげさまで、8月から長い期間行っていたグラウンドの改修・整備が終わりました。今回は、主に以下の改修をすべて部員・顧問が手作業で実施致しましたので、紹介します！

## 1、内野部分に土を入れて、ゆがみのあった各塁ベースを抜いて入れ直しました。



今年度の初めからグラウンドの状態が気になって整備を開始しました。しかし、当初は苦労も多く、除草作業だけでもかなり時間がかかりました。

8月には除草作業も終わりましたが、今度はグラウンド自体が固く、硬式野球をプレーするには危険だという問題に直面しました。

この後、学校からのバックアップもいただき、黒土を10立米(10m<sup>3</sup>)入れて少ない部員で力を合わせて、約1ヶ月ならしました。大きな写真は、改修・整備完成後のグラウンドです。土と砂がバランス良く混ざっていて、硬式野球本来の自然なバウンドと軟らかさで、本当に見違えるほど良い状態になりました。

今後はここで練習試合ができるようにすることが目標です！

## 2、バックネット裏スタンドと1・3塁側ベンチをつくりました。



草木が腰くらいの高さまで生い茂っていましたが、すべて刈って除草シートを入れました。そこにベンチを設置して、合同練習や練習試合で使用できるよう工夫しました。

## 3、1塁側に人工芝のゲージスペース、3塁側に人工芝のブルペンをつくりました。



1塁側のゲージスペース



3塁側のブルペン

1塁側のバッティングゲージは、もともと置かれていましたが、車輪が腐食しており、約10年動かしたことがなかったそうです。草もかなり生えていました。

そこで、車輪を新しいものに付け替え、動かせるようにすると同時に、人工芝をはりました。こうして、普段は練習前のアップスペースや練習後のダウンストレッチスペースとしても利用できるようになりました。

また、ゲージをこのまま置いておいた状態でマシンによるバント練習をする目的でも芝をはりました。

3塁側にも人工芝をはってブルペンを2箇所つくりました。こちらも普段の投球練習の他に芝の上でウエイトや体幹トレーニングなどが汚れを気にせずに行うことができます。